

令和7年度

京都市立丹波支援学校 亀岡分校だより

最終号

みのり

学び合い
育ち合い
豊かに生き抜く

御卒業・進級おめでとうございます

3月18日(水)に中学部1名と高等部分教室2名の卒業証書授与式を行いました。オンラインで病棟とも繋いで在校生みんなで、卒業のお祝いしました。花ノ木医療福祉センター(以下、センター)の皆様にも御協力をいただきました。

今年度は2学期から友達も増えて、大人数で様々な学習に取り組んできました。式の会場は始まる前からこれまでより一層温かい雰囲気にも包まれ、卒業生の入場を今か今かと期待を膨らませて待ちわびていました。そこへ、何度も練習を繰り返し、一番良い姿を披露したいという思いをもって式に臨む卒業生3名が、いつも以上に張り切って、堂々とした表情で入場し、式が始まりました。卒業証書授与で呼名されると、一人一人が自分のやり方で返事をして校長先生の前へ進み、卒業証書を受け取りました。自席に戻る際には、友達と一緒に学習に取り組んできた証明の卒業証書をお父さんやお母さんにしっかりと見せていました。これまで見守ってくださった来賓の皆様から心温まるお祝いの言葉をいただいたり、式歌「若者よ旅に出よう」に合わせて成長の記録を映像で振りかえったりして、卒業生のこれまでのがんばりとこれからの人生へのエールを参加者全員が感じられる素晴らしい式でした。高等部を卒業した2名は社会人としての生活が始まりますが、また違った形で亀岡分校と繋がれたらよいなと思います。



19日(木)、令和7年度修了式を亀岡分校プレイルームを主会場にオンラインで病棟とも繋いで実施しました。校長先生からは「あいさつとチャレンジを頑張りました。頑張った自分自身と、友達と、周りの方への感謝の気持ちで、みんなで拍手をしましょう」との話があり、校長先生から一人一人に修了証の授与されると嬉しそうに笑顔になっていました。この1年、集団での学習を大切に、友達の様子を見ながら新たな意欲を見せたり友達との関わりを楽しんだりしてきました。学校への登校を始めたり、一日を通して学習へ参加したり、校外学習や修学旅行を通して日頃できない貴重な経験をしたりすることができました。あっという間に過ぎた1年なのですが、じつくりと、たっぷり力を蓄えてきた1年でした。

19日(木)、令和7年度修了式を亀岡分校プレイルームを主会場にオンラインで病棟とも繋いで実施しました。校長先生からは「あいさつとチャレンジを頑張りました。頑張った自分自身と、友達と、周りの方への感謝の気持ちで、みんなで拍手をしましょう」との話があり、校長先生から一人一人に修了証の授与されると嬉しそうに笑顔になっていました。この1年、集団での学習を大切に、友達の様子を見ながら新たな意欲を見せたり友達との関わりを楽しんだりしてきました。学校への登校を始めたり、一日を通して学習へ参加したり、校外学習や修学旅行を通して日頃できない貴重な経験をしたりすることができました。あっという間に過ぎた1年なのですが、じつくりと、たっぷり力を蓄えてきた1年でした。



あとになりましたが、保護者の皆様、センターの皆様には、亀岡分校の教育の推進に御理解御協力をいただきありがとうございました。児童生徒が学習活動の場を広げ、未知なる経験を実現するために、精力的に御支援いただいたこと心より感謝申し上げます。今後も、学校・センター・保護者・地域との連携を密にし、教育の充実に向けて努力して参ります。次年度も引き続き、御理解御支援をよろしく願いいたします。

令和8年度 4月8日(水) 始業式 10:45～ 亀岡分校プレイルーム(※病棟とも繋ぐ)
4月当初の予定 4月10日(金) 入学式 10:45～ 花ノ木医療福祉センター多目的室